

## ADS-Family Ver10 不具合の報告及び対処方法

印刷プレビューにて、斜線天空率チェックの[全測定点表示]の際に、計画建物が表示しない場合について

日頃より弊社システムをご利用頂きまして誠にありがとうございます。

現在、ADS-Family(ADS-win.ADS-LAX.ADS-LA)Ver10での印刷プレビューにて、斜線天空率チェックの[全測定点表示]の際に、平面図・アイソメ図で計画建物が表示しない不具合があります。

本件の対処方法の操作を本ドキュメントにてご案内させていただきます。

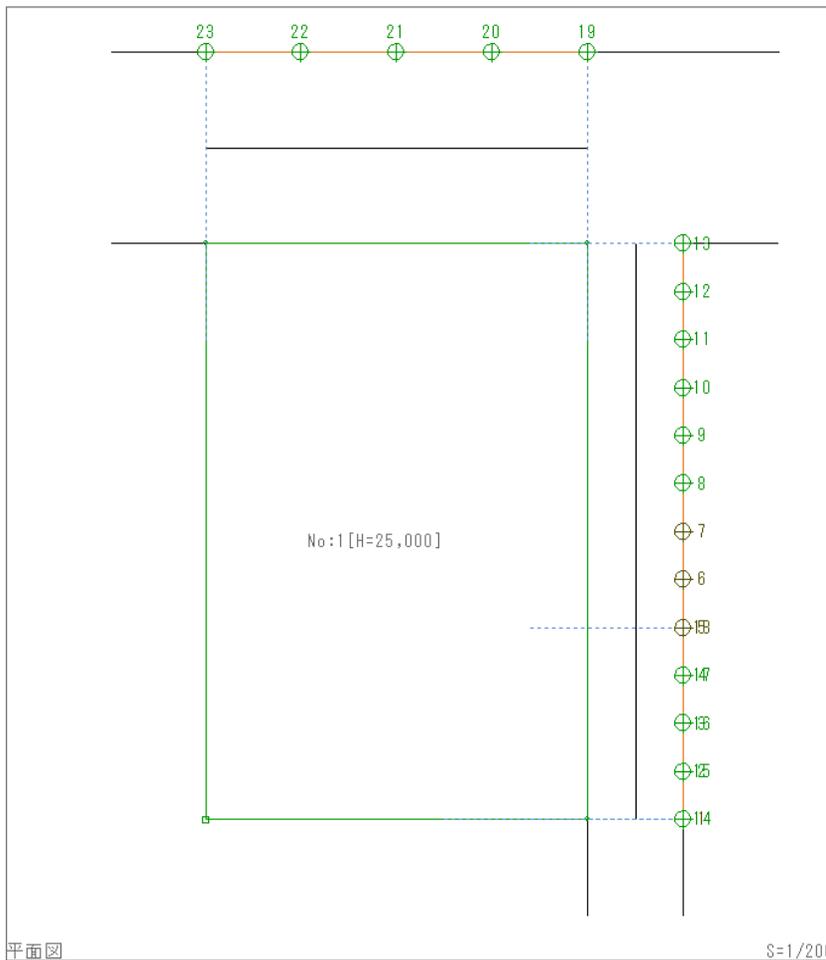
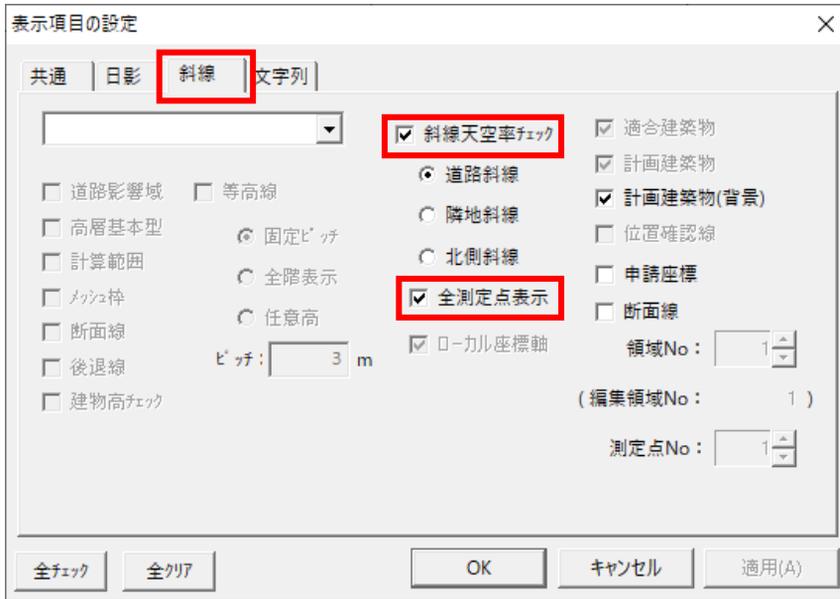
本不具合につきましては、今後のバージョンアップにて修正を予定しております。

ご利用のお客様にはご不便をお掛けし、誠に申し訳ございません。

本件に関してご不明な点等がありましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

## ○不具合の概要

印刷プレビューにて、斜線天空率チェックの「全測定点表示」を選択した場合に、平面図及びアイソメ図で計画建物が表示しない。

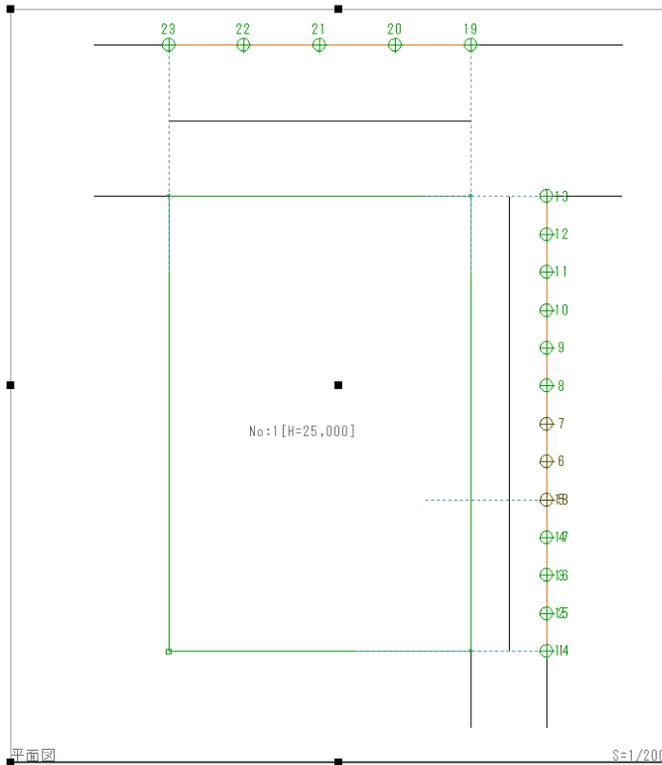


建物番号のみが表示され、建物ブロックが表示されない

## ○対処方法の操作

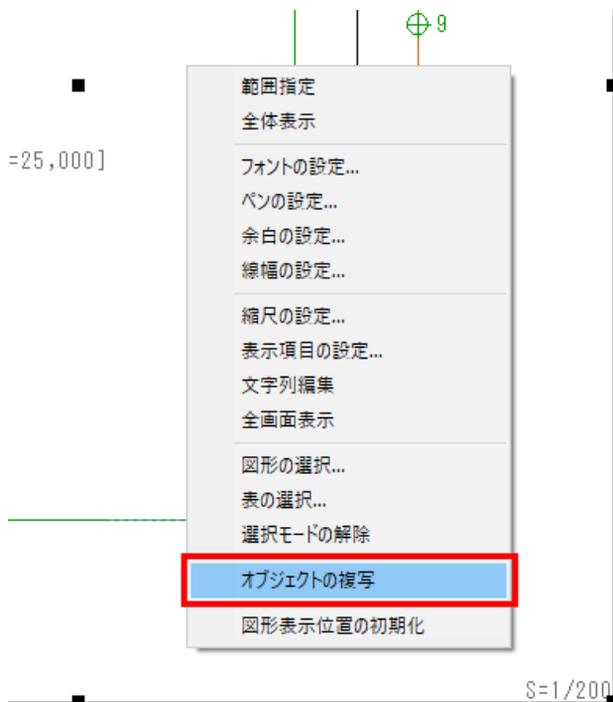
「全測定点表示」をした図形の上に、建物ブロックのみを表示した図形を重ねて配置します。平面図及びアイソメ図で同じ操作内容となります。

1) 「全測定点表示」をした図形を選択します。



※図形を選択すると、図形の中心、各頂点、及び各辺の midpoint に■が表示されます

2) 図形内で右クリックをし、「オブジェクトの複写」を選択します。



- 3) 「表示項目の設定」ダイアログが開きます。  
複写後の図形の表示項目を設定します。
- 4) 「斜線」タブを選択し、「斜線天空率チェック」のチェックを外します。

表示項目の設定

共通 | 日影 | **斜線** | 文字列

チェックを外します

斜線天空率チェック

適合建築物  
 計画建築物  
 計画建築物(背景)  
 位置確認線  
 申請座標  
 断面線  
 領域No:

道路影響域  等高線  
 高層基本型  固定ピッチ  
 計算範囲  全階表示  
 メッシュ枠  任意高  
 断面線  全測定点表示  
 後退線  ローカル座標軸  
 ピッチ:  m  
 (編集領域No: 1)  
 測定点No:

- 5) 「共通」タブを選択し、図形に表示する建物ブロックを設定します。

表示項目の設定

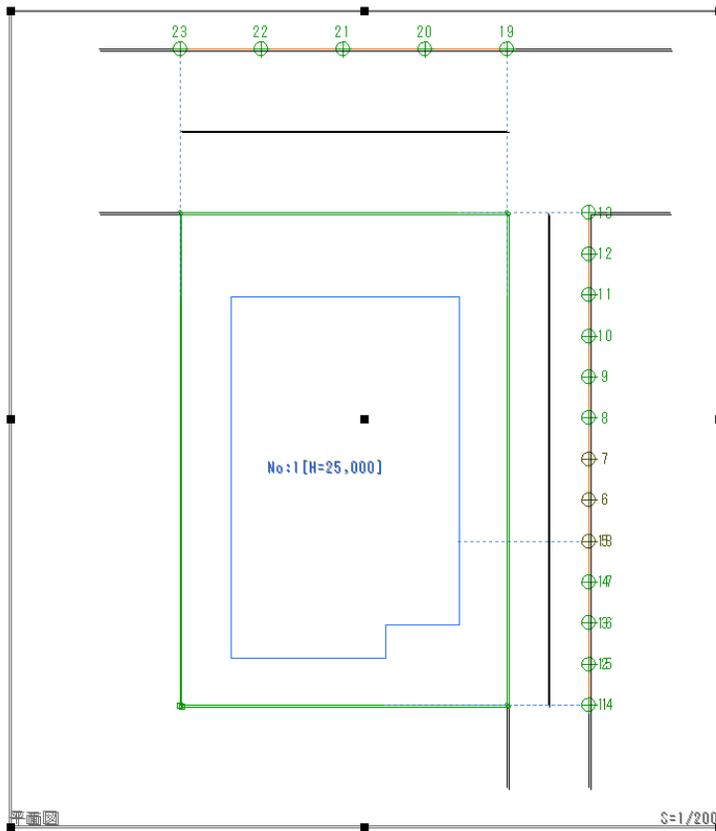
**共通** | 日影 | 斜線 | 文字列

枠  発散ライン  
 本敷地  道路   
 敷地点  傾斜マーク  
 三斜  
 みなし敷地  建物(対象、対象)  
 補助線  建物(対象、対象外)  
 分割線  建物(対象外、対象)  
 規制ライン1  建物(対象外、対象外)  
 規制ライン2  方位  mm  
 緩和幅

断面計画番号

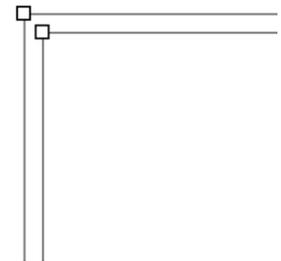
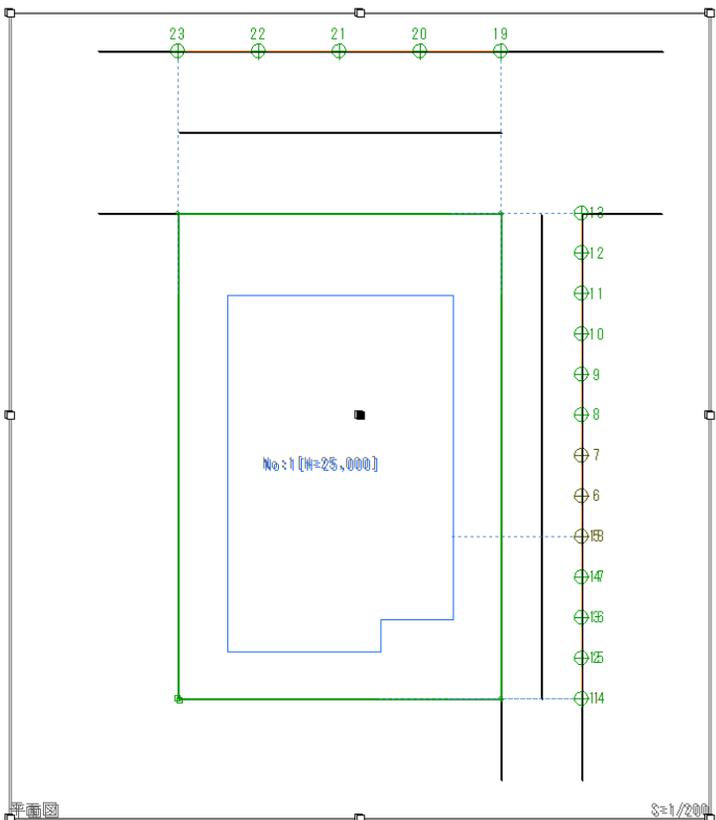
※上図の設定では全ての建物ブロックが表示されます

6) 建物ブロックを表示した図形が複写されます。



7) 複写図形は元の図形とズレた位置に複写されるので、図形位置の調整を行います。

8) Ctrlキーを押しながら元の図形を選択します。



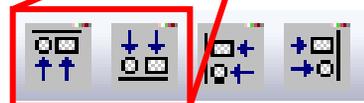
※角部を拡大すると選択しやすくなります。

※複数の図形を選択すると、図形の中心以外の■の表示が、□に変わります。

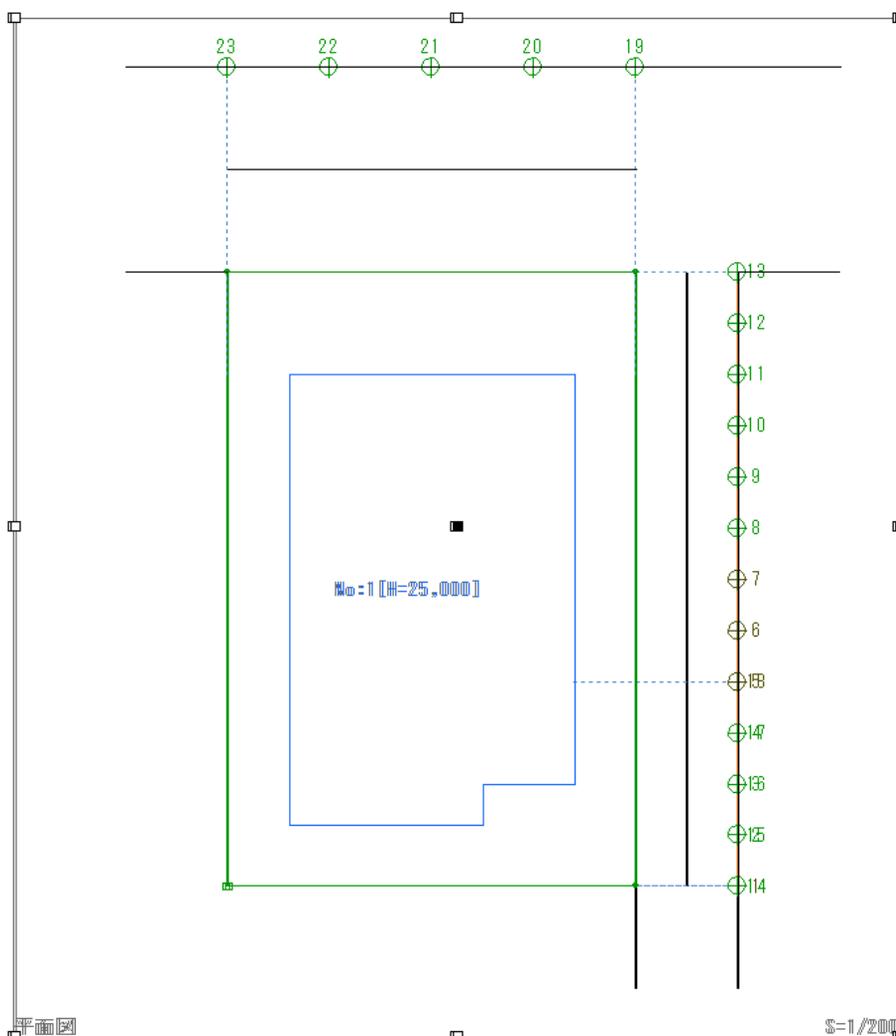
9) ツールバーより、「上を揃える」または「下を揃える」を選択します。



※キーボードショートカットは「Ctrl+↑」または「Ctrl+↓」です。



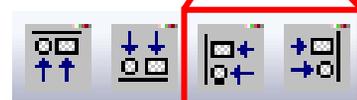
10) 元の図形と複製図形の上下方向が揃います。



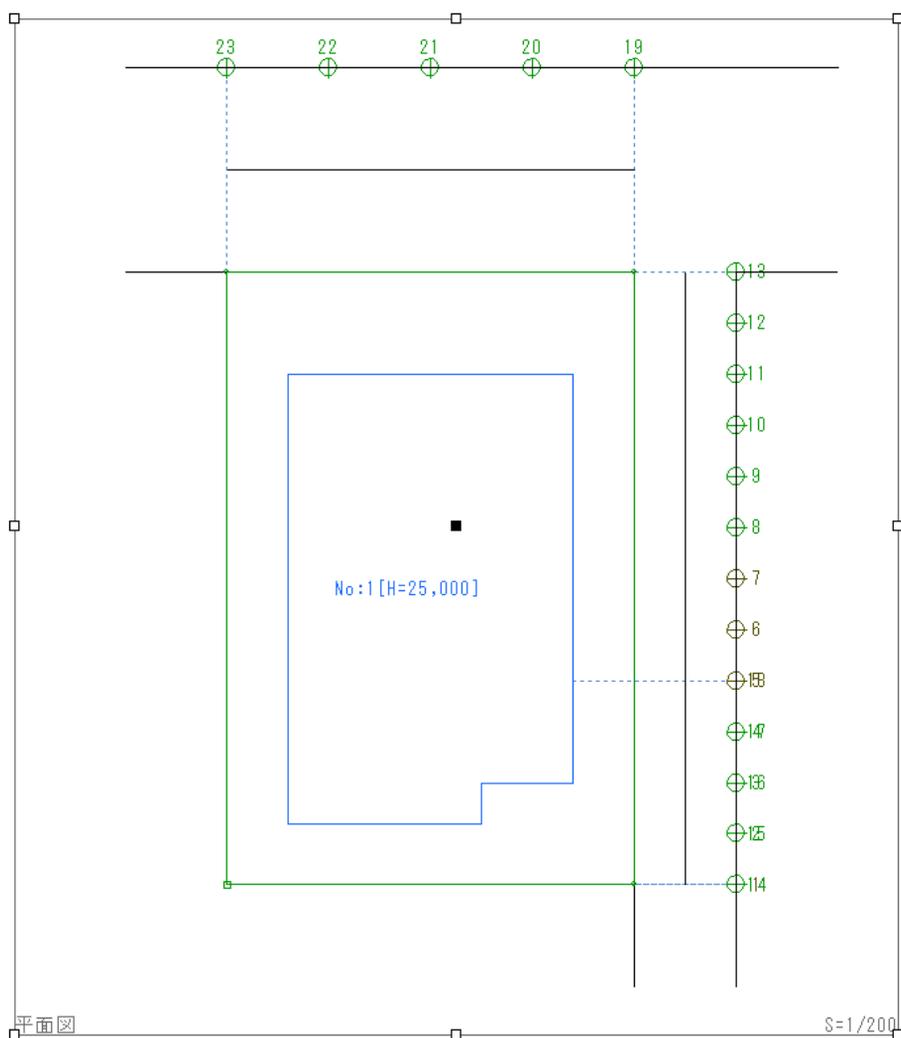
11) ツールバーより、「左端を揃える」または「右端を揃える」を選択します。



※キーボードショートカットは「Ctrl+←」または「Ctrl+→」です。



12) 元の図形と複写図形の左右方向が揃います。



13) 以上の操作で、全測定点を表示した図形上に建物ブロックを表示することができます。